

令和6年5月27日からの 大雨における肱川の出水への対応【速報】

～引き続き流域治水を推進してまいります～

肱川橋上流域平均総雨量で138.8mm（時間最大雨量19.1mm）を記録し、大洲第二水位観測所（肱川橋地点）では避難判断水位（4.80m）に迫る最高水位4.26mに達しました。

今回の出水では、鹿野川ダムにおける貯留効果（流入ピーク時に約240m³/s貯留）により下流河川水位を低減（大川水位観測所地点で約40cm）させ、**大川水位観測所地点の氾濫注意水位（4.50m）超過を回避**させたと考えられます。

また、「流域治水整備事業～つなごう肱川～」において排水機場の新設が予定されている矢落川（都谷川排水樋門）に排水ポンプ車を配備し、**排水ポンプ車を稼働させ、合計約54,000m³の排水**を行うことで浸水被害の軽減に努めました。

これから本格的な出水期を迎えます。近年激甚化・頻発化している水害に対し、引き続き流域治水の推進に向け、流域の関係者が一体となって取組を進めてまいります。

なお、資料における数値は速報値であり、今後修正する可能性があります。

（参考）

【記者発表】令和6年6月1日より肱川流域におけるダム操作ルールが変わります
肱川緊急治水対策により治水安全性が向上！

https://www.skr.mlit.go.jp/oozu/kisya/r06/pdf_r06_kisya0517.pdf

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.1 南海トラフ地震を初めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

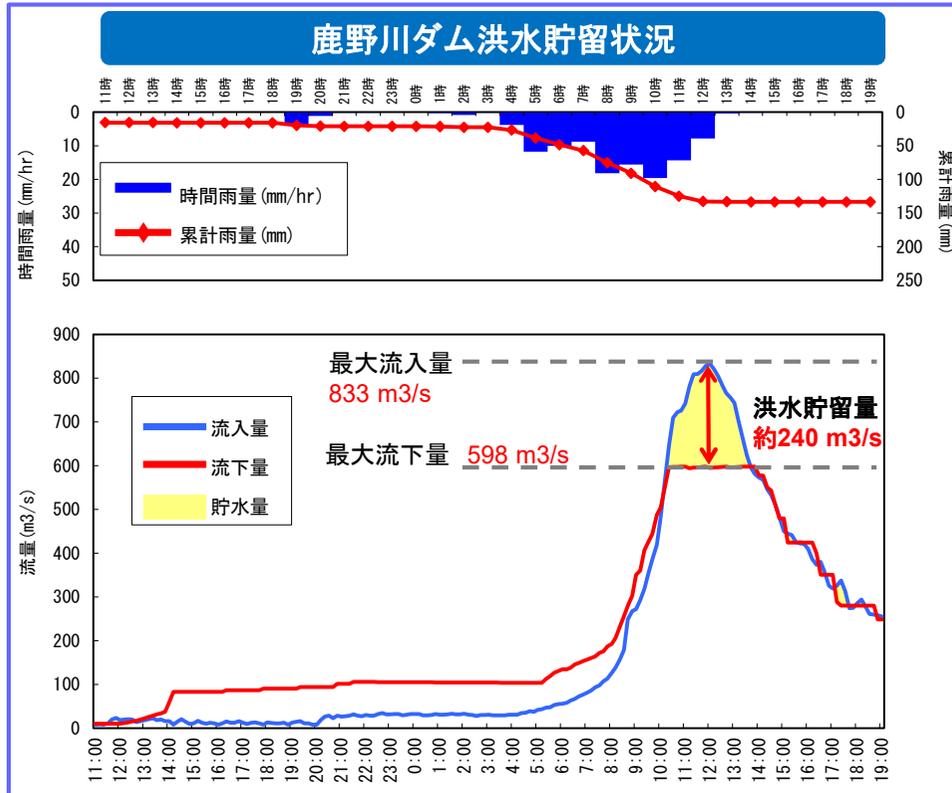
問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 Tel: 0893-24-5185(代)
副所長 高島 愛典（タカシマ ヤスノリ）（内204）
事業対策官 新川 和之（シンカワ カズユキ）（内208）
◎ 工務第一課長 小谷 精司（コタニ セイジ）（内311）

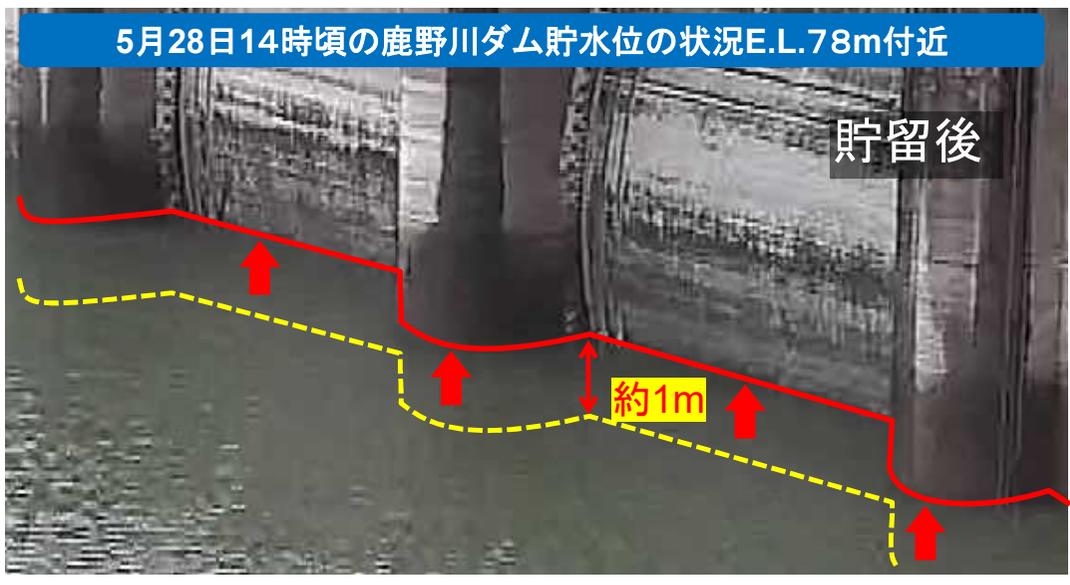
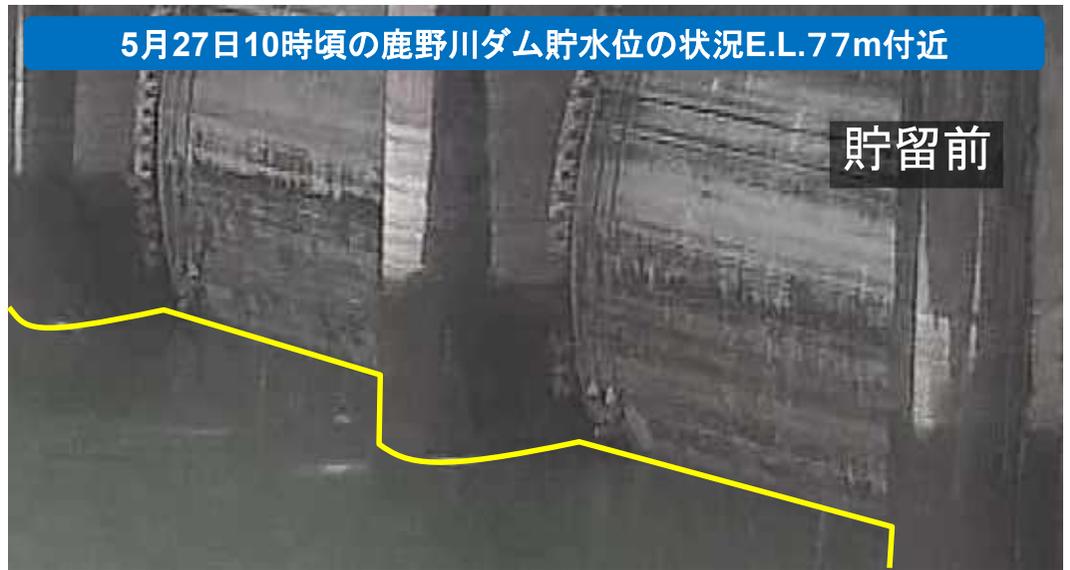
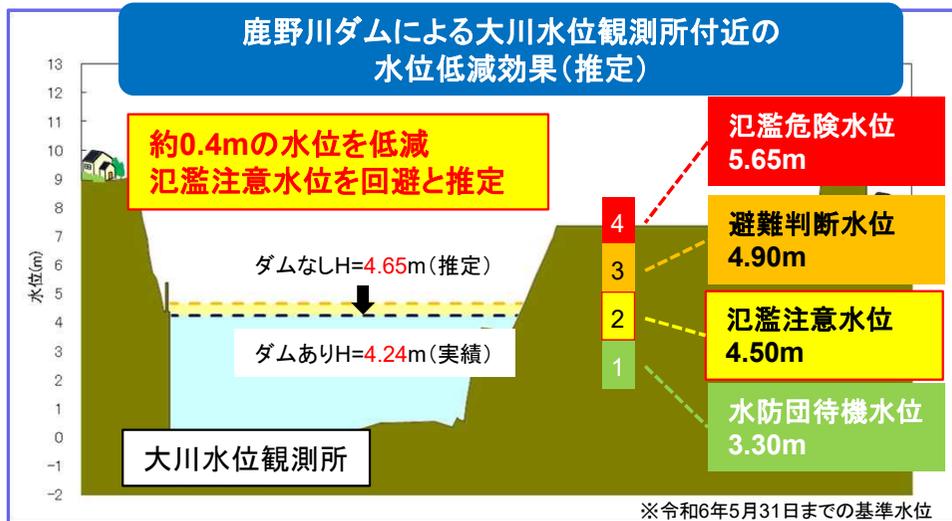
国土交通省 四国地方整備局 肱川ダム統合管理事務所 Tel: 0894-72-1211(代)
副所長 南本 秀行（ミナミモト ヒデユキ）（内204）
◎ 管理課長 多田 寛（タダ ヒロシ）（内331）

◎：主な問い合わせ先

令和6年5月27日からの大雨における 鹿野川ダムの貯留による効果



➤ 今回の出水では、鹿野川ダムにおける貯留効果（流入ピーク時に約240m³/s貯留）により大川水位観測所地点の河川水位を低減させ、**氾濫注意水位（4.50m）超過を回避させたと考えられます。**



※なお、資料における数値は速報値であり、今後修正する可能性があります。

